

令和 2 年 7 月期に養成課程研修（集合研修）を実施するに当たり  
研修生の皆さんに留意してもらいたいこと

今回の研修を実施するに当たっては、新型コロナウイルス感染症の感染防止策を徹底することが非常に重要なこととなります。研修期間中に皆さんの健康を維持し、また、地域住民の皆さまの研修への御理解を得ることが、円滑な研修実施のためには欠かせないことです。

ついては、次の点に研修生各自が十分に留意し、行うべきことについては各自が忘れずに行ってください。

- 1 公共交通機関を利用する際には、公共交通機関内でのマスク着用及び会話・発声を差し控えることを徹底する。

特に、和光市駅と研修所間の路線バスにおいては、少なからずの高齢者を含む多くの沿線住民の方々が利用していることに十分に留意し、静粛を保ち、整然と利用する。

- 2 円滑に集合研修を実施するため、研修参加者は、育児や介護などやむを得ない事情がある場合を除き、原則入寮とする。

入寮に当たっては、参集時の混雑を招かぬよう分散集合を指示しているので、あらかじめ指示された時間帯に集合する。

- 3 研修期間中は、前記の通所研修生を除き、食事は原則として三食とも食堂を利用する。

- 4 研修期間中は、不要不急の外出を自粛する。

飲食店における懇親会や会食はもとより、研修所内における対面での懇親会や会食は控える。

- 5 感染予防策を徹底する。

○手洗いや手指消毒剤の使用を励行する。

○研修棟、管理棟及び厚生棟内ではマスクを着用する。

○寮の共用部分を利用する際もマスクを着用する。

○毎朝、登庁前に検温し、発熱の場合を含め体調が不良の場合は登庁せず休暇取得を申請する。

○教室や寮においては 3 密を避ける対策を実施しているので、それを厳守する。

○研修所内を通行する際は、私語を厳に慎む。

○教室内又は寮内でマスクや鼻紙などを捨てる場合は、ビニール袋に入れてその袋を縛るなどして清掃業者の感染防止に留意する。

○教室内は空調機により強制換気が行われているが、教職員の指示に従って、適宜、換気する。

○筆記用具は使い回しせず、自分のものを利用する（登庁簿など）。

○退寮時には浴室・トイレ（シャワーカーテン、洗面台を含む。）の清掃を徹底するとともに、寮には次亜塩素酸ナトリウム（いわゆる「ハイター」）が準備されているので、各自が希釈溶液を作り、適宜、寮の自室を消毒する。

○運動場、トレーニングルーム及び寮の談話室の使用は禁止する。